

平成25年度 ふるさと創生基金事業 実施計画書

実行委員会議を開催しそれぞれの事業について具体的な説明を行い内容を理解してもらう。その後、実施主体となる組織や関係者等から集ってもらいWS形式で進めていく。

2013.5.14

No	事業名	実施時期および会議計画等			予算(積算根拠等)				実施主体等	必要な作業等(備考)	
		会議名等	開催時期等	議題等	計画予算		見直予算				
1	案内看板整備事業	実行委員会議	5月中旬	事業説明・業者選定	会議謝礼	2100*10人*4回	84,000	看板張替委託一式	260000*4箇所	1,040,000	ふるさと創生基金実行委員会 (担当:佐藤 誠一) WSメンバー 地域委員
		第1回WS	6月中旬	板面レイアウト検討・業者同席	コーディネータ謝礼	15000*4回	60,000	その他消耗品等		30,000	
		第2回WS	6月下旬	"	看板張替委託一式		840,000				
		第3回WS	7月上旬	板面レイアウト校正・業者同席	消耗品費		16,000				
		発注	7月下旬								
		完成	9月上旬								
		計				計		1,000,000	計		
2	地域への愛着を深める町内巡り歩き事業	コミュニティまちづくり部会		事業説明について・実施日の選考	会場使用料	5000*3回	15,000	会場使用料	5000*1回	5,000	コミュニティまちづくり部会 (担当:風間 清文)
				町内巡り歩き実施計画会議(要項)	食材料費	10000*3回	30,000	食材料費	20000*1回	20,000	
				当日の運営について・係り分担について	賞品・景品代	20000*3回	60,000	賞品・景品代	40000*1回	40,000	
		準備作業			保険料	10000*3回	30,000	保険料	10000*1回	10,000	
		実施日	10月から11月		消耗品費		50,000	消耗品費		40,000	
計				計		185,000	計		115,000		
3	まちづくりシンポジウム事業	大矢紀画伯講演会									ふるさと創生基金実行委員会 (担当:大橋 瑞恵) WSメンバー 地域委員
		実行委員会議	5月中旬	周知方法と当日の対応について	講演会謝金		150,000	講師謝金		150,000	
		事前準備			消耗品費		30,000	消耗品等		30,000	
		前日準備		会場づくり(コミセン)				委託料		150,000	
		当日	6月23日	与板とのかかわりや日本画について	小計		180,000	小計		330,000	
		十五夜祭りシンポ									
		氏子総代を含む関係者に事前説明および協議			講演会謝金		100,000	講師謝金	8000*2人	16,000	
		WS(開催時期は協議終了後支所長が指示)			消耗品費		20,000		15000*1人	15,000	
		WS		課題の洗い出し、方向性の検討	小計		120,000	旅費	10000*2人	20,000	
		WS		"				消耗品費		14,000	
シンポ(関係者他)		先進地の情報				小計		65,000			
計				計		300,000	計		395,000		
4	「ご当地グルメ」地域の食開発事業	仕出し組合等の関係者に事前説明および協議			審査謝礼		100,000	審査謝礼		100,000	ふるさと創生基金実行委員会 (担当:岩野 克巳) WSメンバー 地域委員
		WS(開催時期は協議終了後支所長が指示)			材料費		100,000	材料費		100,000	
		WS		食材の洗い出し	消耗品費		50,000	消耗品費		50,000	
		WS		公募の仕方(ルールづくり)	印刷製本費		50,000	印刷製本費		50,000	
		WS		公募開始	広告料	2社	100,000	広告料		50,000	
		WS		決定、普及促進	試食発表会会場設営委託		100,000	試食発表会会場設営委託		100,000	
		計			計		500,000	計		450,000	
5	実行委員会運営経費				報償費		160,000	報償費		120,000	5人*@3000*8回
					事務消耗・役務費等		45,000	事務消耗・役務費等		40,000	
		計			計		205,000	計		160,000	
				合計		2,190,000	合計		2,190,000		

事業目的・内容・効果・課題等は計画書案を踏襲する。